

証券コード：5269

第85期 中間報告書

2015年4月1日 ▶ 2015年9月30日



日本コンクリート工業株式会社

日コグループは

「コンクリートを通して、安心・安全で豊かな社会づくりに貢献する」 ために存在します

コンクリートパイプ

PHCパイプ、PRCパイプ、SCパイプ、
RSCパイプ、RSCPパイプ
その他さまざまな施工ニーズに対応し
た基礎杭があります

コンクリートポール

配電線路、通信線路、電車線路、防球
ネット、照明、アンテナ等の支持物

工法

Hyper-NAKS工法、Hyper-MEGA工法、
Hyper-ストレート工法、H・B・M工法、
RODEX工法、NCコラム工法



土木製品

PC-壁体、コンクリートセグメント、
プレキャストコンクリート製品（マン
ホール、ハンドホール、SAYAKAn、
親杭パネル、NJ軽量高欄）、超高強度
繊維補強コンクリート（UFC）、剛体
多孔質吸音材ポアセル

日本コンクリート工業グループは社会のニーズに即した
製品・工法を提案し、良質な社会資本整備に貢献し、お
客さまから信頼され、選ばれる企業を目指します。

表紙の写真



NC九州株式会社
九州工場
(福岡県直方市)

2015年10月に竣工式を迎えました。

目次

株主のみなさまへ	P 2	トピックス	P 7
第2四半期連結決算ハイライト	P 3	グループ	P 8
セグメント別の概況	P 4	会社情報／株式情報	P 9
連結財務諸表	P 5		

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より、日本コンクリート工業グループをご支援いただき誠にありがとうございます。

第85期中間報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

堅調な企業収益や雇用環境の改善傾向が続くなど、日本経済は緩やかな回復基調にある中で、建設業界は豊富な受注残を背景に収益改善傾向にあるものの、人手不足・資材不足による工事着工の遅れを内包しており、当第2四半期の当社グループを取り巻く環境は、官需の減少や他社との競争激化による影響を受け、厳しいものとなりました。

当第2四半期の業績につきましては、パイル需要の伸び悩みや一般企業向けポールの出荷減などの影響があったため、前年同期比較減収減益となり、売上高161億84百万円（前年同期比10.5%減）、営業利益5億29百万円（前年同期比36.9%減）、経常利益6億89百万円（前年同期比32.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億36百万円（前年同期比26.9%減）となりました。

減収減益ではありますが、中間配当につきましては、前年第2四半期同様1株につき2円50銭とさせていただきます。なお、期末配当につきましては、1株につき3円50銭を予定しております。

このような環境のもと、当社グループは、本年5月に策定しました「2015年中期経営計画大綱」の重点施策であります「コア事業の強化」の一つとして、前期より建設を進めておりました九州地区における大径コンクリートパイル製造工場の竣工を迎えました。これにより同地区における大径・高支持力コンクリートパイルの需要を取り込み、シェア拡大を目指してまいります。また、東京外かく環状道路や、横浜環状道路等RCセグメントの需要に対応すべく、建設を進めておりましたセグメント製造工場も生産開

始を迎えたことにより、この2つの新たな工場を当社グループ成長の足がかりにしたいと考えており、これらの施策の成果は来期以降の業績に大きく貢献するものと考えております。このほか、「2015年中期経営計画大綱」のもう一つの重点施策における「育成事業の事業化」の一環として、「環境・エネルギー事業」で着実に成果を上げるべく、茨城県古河市にて太陽光発電を開始しました。更に同筑西市内においても当期中に太陽光発電施設を完成させるべく準備を進めており、現在予定どおり進捗しております。

今後も当社グループは、競争力のある製品開発の努力、お客さま第一の企業姿勢を崩さず、挑戦心とスピードを備えたグループ力で企業価値の向上を図ってまいりますので、株主のみなさまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



平成27年11月

代表取締役会長兼 CEO

代表取締役社長兼 COO

網谷 勝彦

土田 伸浩

第2四半期連結決算ハイライト

■ 当第2四半期の概況

売上高

パイルの大型工事が一巡したことや、電力会社・一般企業向けポールの伸び悩みの影響があり、前年同期比減収となりました。

営業利益

売上総利益率は前年同期並みを確保しつつ、販売費及び一般管理費を前年同期よりも改善するなどの自助努力を行いました。営業利益は前年同期比3億10百万円の減益となりました。

経常利益

受取配当金が前年同期比27百万円増加したものの、持分法による投資利益及び受取賃借料が減少となり、経常利益は減益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益

特別損失の主な内訳は災害による損失です。

(単位：百万円)

	当第2四半期	前第2四半期	増減額 (%)
売上高	16,184	18,082	△ 1,898 (△ 10.5%)
営業利益	529	839	△ 310 (△ 36.9%)
経常利益	689	1,026	△ 336 (△ 32.8%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	436	597	△ 160 (△ 26.9%)

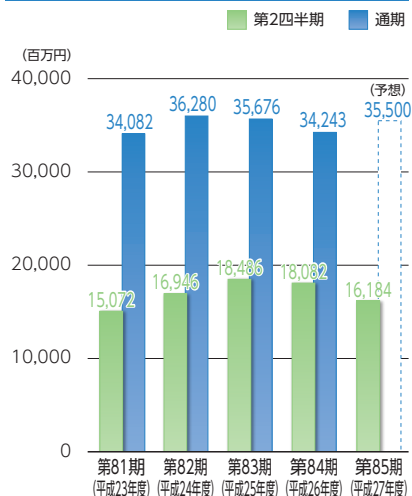
■ 通期の見通し

通期の連結業績の見通しにつきましては、次のとおりです。

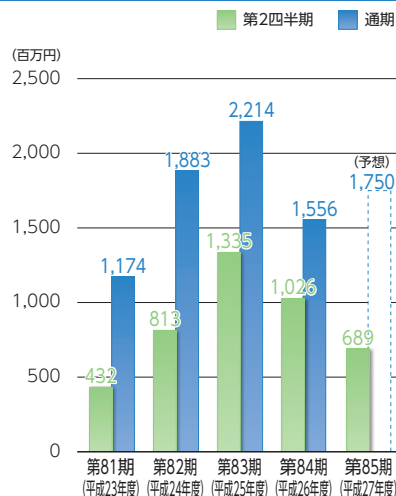
(単位：百万円)

売上高	35,500	(前期比 3.7%増)
営業利益	1,500	(前期比 13.6%増)
経常利益	1,750	(前期比 12.4%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,200	(前期比203.1%増)

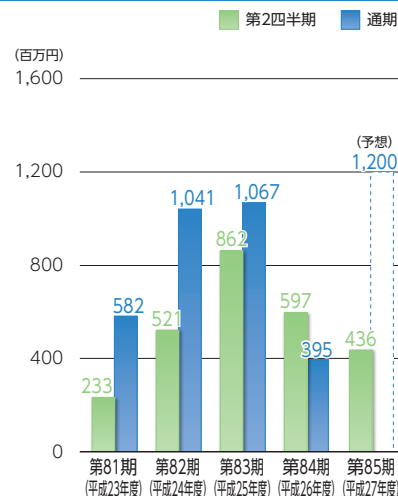
■ 売上高



■ 経常利益



■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

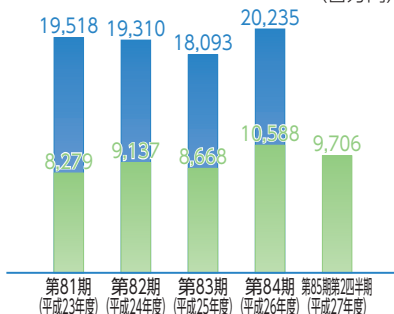


セグメント別の概況

基礎事業

売上高 ■ 第2四半期 ■ 通期

97億6百万円 (前年同期比8.3%減)
(百万円)



パイルの全国需要が横ばいで推移し、競争が激化する中、関西地区ではシェアを伸ばすことができましたが、基礎事業の売上高は97億6百万円（前年同期比8.3%減）、セグメント利益は5億54百万円（前年同期比30.0%減）となりました。

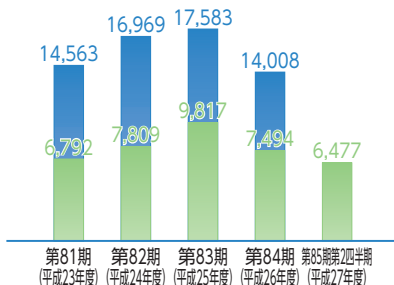


パイル出荷風景
工場から施工現場までこのようにトレーラーに固定されて運ばれます。

コンクリート二次製品事業

売上高 ■ 第2四半期 ■ 通期

64億77百万円 (前年同期比13.6%減)
(百万円)



ポール製品においては、通信会社向けポールは微増ながら、電力会社の電柱建替え減、携帯電話基地局用アンテナ柱の需要減が大きく影響し、減収となりました。一方、土木製品は、RCセグメントの大型受注を順調に獲得できたものの、生産時期のずれ込み等があり、PC-壁体・擁壁等も減少し、減収となりました。その結果、コンクリート二次製品事業の売上高は64億77百万円（前年同期比13.6%減）、セグメント利益は6億56百万円（前年同期比11.7%減）となりました。



フランジハイポール

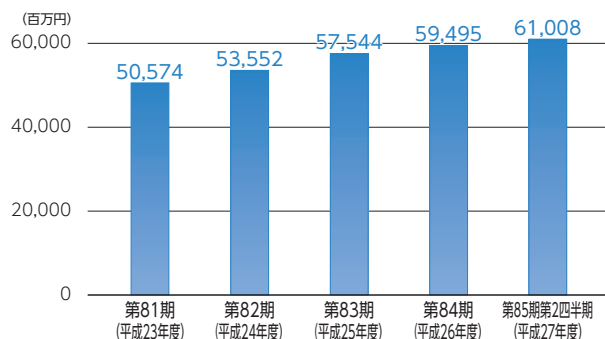
連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 平成27年9月30日現在	前期 平成27年3月31日現在
■ 資産の部		
流動資産	20,200	21,897
現金及び預金	4,325	5,076
受取手形及び売掛金	7,698	8,910
商品及び製品	3,285	3,316
仕掛品	1,078	1,150
原材料及び貯蔵品	901	818
その他	2,909	2,638
貸倒引当金	—	△ 13
固定資産	40,808	37,597
有形固定資産	22,947	21,277
土地	14,973	14,940
その他（純額）	7,974	6,336
無形固定資産	69	80
投資その他の資産	17,790	16,239
投資有価証券	13,884	12,384
その他	3,931	3,882
貸倒引当金	△ 25	△ 26
資産合計	61,008	59,495

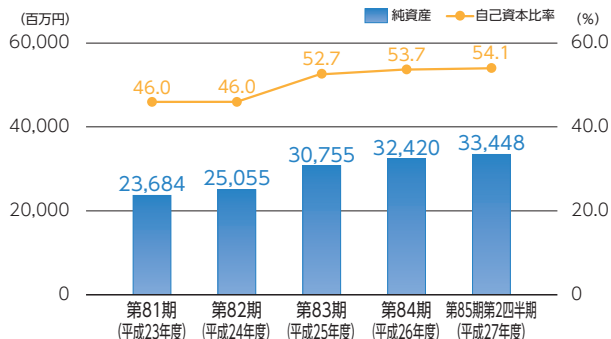
■ 総資産



(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 平成27年9月30日現在	前期 平成27年3月31日現在
■ 負債の部		
流動負債	16,547	16,153
支払手形及び買掛金	3,986	5,367
電子記録債務	4,924	3,492
短期借入金 (含む1年内長期)	3,598	3,721
その他	4,038	3,572
固定負債	11,012	10,921
長期借入金	3,420	3,551
退職給付に係る負債	433	433
その他	7,158	6,936
負債合計	27,560	27,075
■ 純資産の部		
株主資本	22,681	22,466
資本金	5,111	5,111
資本剰余金	3,490	3,486
利益剰余金	14,257	13,963
自己株式	△ 178	△ 94
その他の包括利益累計額	10,325	9,492
その他有価証券評価差額金	4,722	3,862
土地再評価差額金	5,211	5,211
退職給付に係る調整累計額	390	417
非支配株主持分	441	461
純資産合計	33,448	32,420
負債純資産合計	61,008	59,495

■ 純資産／自己資本比率

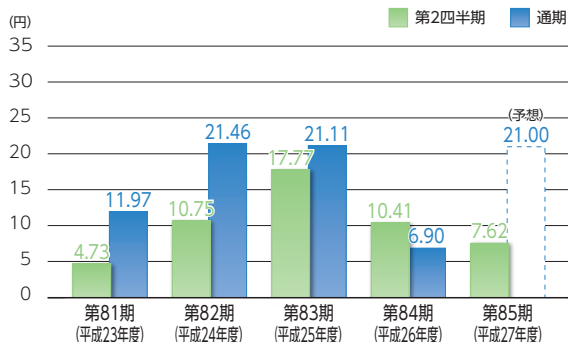


第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期	前第2四半期
	平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
売上高	16,184	18,082
売上原価	13,629	15,169
売上総利益	2,554	2,913
販売費及び一般管理費	2,025	2,074
営業利益	529	839
営業外収益	267	310
受取利息及び配当金	114	88
持分法による投資利益	49	96
受取賃貸料	81	97
その他	22	27
営業外費用	107	122
支払利息	37	45
その他	70	77
経常利益	689	1,026
特別利益	9	1
特別損失	113	2
税金等調整前四半期純利益	586	1,025
法人税、住民税及び事業税	232	388
法人税等調整額	△ 69	36
法人税等合計	162	424
四半期純利益	423	600
非支配株主に帰属する四半期純利益又は損失(△)	△ 13	3
親会社株主に帰属する四半期純利益又は損失(△)	436	597

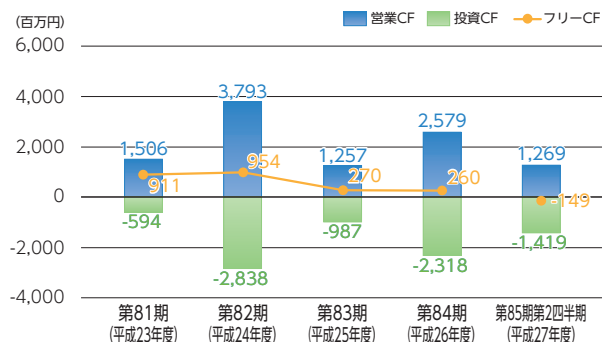
1株当たり四半期(当期)純利益



第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科 目	当第2四半期	前第2四半期
	平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで	平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで
税金等調整前四半期純利益	586	1,025
減価償却費	507	540
持分法による投資損益(△は益)	△ 49	△ 96
売上債権の増減額(△は増加)	1,081	△ 274
たな卸資産の増減額(△は増加)	19	767
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 277	△ 271
その他	△ 597	△ 391
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,269	1,298
有形固定資産の取得による支出	△ 1,304	△ 551
その他	△ 115	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,419	△ 550
借入金・社債の増減額(△は減少)	△ 358	△ 633
配当金の支払額	△ 147	△ 144
その他	△ 94	△ 30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 600	△ 808
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 750	△ 60
現金及び現金同等物の期首残高	5,076	5,725
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,325	5,664

フリーキャッシュ・フロー



NC-SFCポール (分割式コンクリートポール) —都市インフラの整備を容易にするコンクリート製品—

電気、通信用の電線を文字どおり支えるコンクリートポール（電柱）は、日本全国に約3,300万本存在し、それらの維持管理および更新は電気、通信における施設保全の重要事項のひとつです。

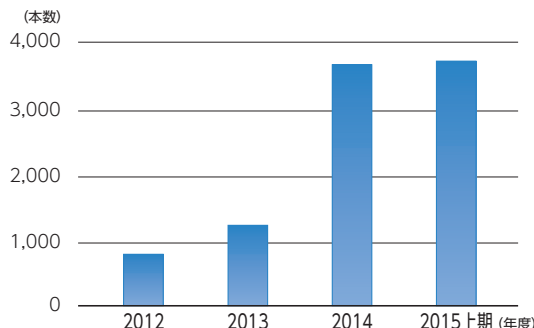
電柱で需要の多いものは長さ12m～17m、重さが1～1.8t程度あり、輸送の容易性・安全性を向上させるため当社ではコンクリートポールに接合部を設け、長さを2つに分け、更に下部柱をストレート仕様にする事により、「**運びやすく、建てやすく、圧迫感の少ない**」NC-SFCポールを開発いたしました。

現在、西日本電信電話株式会社様に採用され、その利便性からお客様にご好評を頂き、年々出荷数を伸ばしております。

NC-SFCポールの特長

- 分割する事による 需要の多い製品で長さを最大長8m、重さを890kgとする事により、運搬取り扱いの容易さ：時、建設時の取り回しが容易となり、使用されるお客様の安全性に貢献いたします。
- 外径がスリム：分割する事により設計の自由度が増し、従って地面付近のポールの太さが従来品に比べ5cmほどスリムになっています。
- 信頼性の高い接合部：接合部は土木、建築分野で実績のある溶融亜鉛めっき高力ボルトを採用し、JIS規定以上の強度を有するよう設計され、曲げ試験を行い実際にJIS規定以上の強度がある事を確認しております。

NC-SFCポール 納入実績



NC-SFCポール接合部



NC-SFCポール全景

グループ



日本コンクリート工業グループ

生産拠点

- ① NC東日本コンクリート工業株式会社 川島工場
- ② NC中日本コンクリート工業株式会社 鈴鹿工場
- ③ NC関東パイル製造株式会社 古河工場
- ④ NC西日本パイル製造株式会社 高砂工場
- ⑤ // 滋賀工場
- ⑥ NC四国コンクリート工業株式会社 小松工場
- ⑦ NC九州株式会社 九州工場
- ⑧ NC貝原パイル製造株式会社 和気工場
- ⑨ // 笠岡工場
- ⑩ NC中部パイル製造株式会社 四日市工場
- ⑪ NCセグメント株式会社 板倉工場
- ⑫ // 女方工場
- ⑬ NC日混工業株式会社 結城工場
- ⑭ // 鈴鹿工場
- ⑮ // 古河工場
- ⑯ NCプレコン株式会社 岡山工場

その他

- NCロジスティクス株式会社 (茨城県筑西市)
- NCマネジメントサービス株式会社 (東京都港区)
- NCユニオン興産株式会社 (茨城県筑西市)
- NCリビングサービス株式会社 (東京都港区)
- 日本エコテクノロジーズ株式会社 (東京都港区)

営業拠点

- ⑰ 日本コンクリート工業株式会社 本社
- ⑱ // 大阪支店
- ⑲ // 名古屋支店
- ⑳ // 九州支店
- ㉑ // 四国支店
- ㉒ NC貝原コンクリート株式会社 本社
- ㉓ NC工基株式会社 本社



※上記のほか、当社のパイル・パイル等の技術供与先12社と共同体制（NCグループ）を構築しております。



NC九州株式会社 九州工場



NC四国コンクリート工業株式会社 小松工場

会社情報／株式情報 (平成27年9月30日現在)

■ 会社概要

商号	日本コンクリート工業株式会社 (NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO.,LTD.)
設立	1948年(昭和23年)8月5日
資本金	5,111,583千円
従業員数	827名(単独298名)

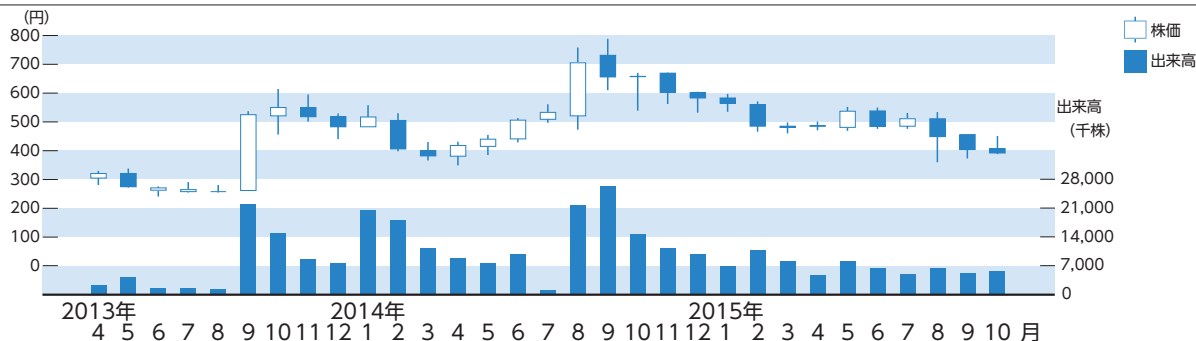
■ 主な営業所

本社	東京都港区芝浦四丁目6番14号 (NC芝浦ビル)
大阪支店	大阪市中央区
名古屋支店	名古屋市中村区
九州支店	福岡市博多区
四国支店	香川県高松市

■ 役員

代表取締役会長兼CEO	網谷 勝彦	取締役(社外)	八木 功	執行役員	横山 俊宏
代表取締役社長兼COO	土田 伸治	取締役(社外)	中川 智章	執行役員	山間 英敏
取締役執行役員	井上 敏克	取締役(社外)	間塚 道義	執行役員	塚中 本勝
取締役執行役員	今井 昭一			執行役員	小寺 博満
取締役執行役員	星川 翼	常任監査役	五十嵐 通孝	執行役員	増田 知行
		監査役(社外)	中村 節男	執行役員	草山 丈太
		監査役(社外)	安藤 まこと	執行役員	今井 康

■ 株価／出来高の推移



ホームページのご案内

当社のホームページでは、製品情報から最新のIR情報まで各種情報を掲載しております。是非ご利用ください。

日本コンクリート工業

検索



<http://www.ncic.co.jp/>

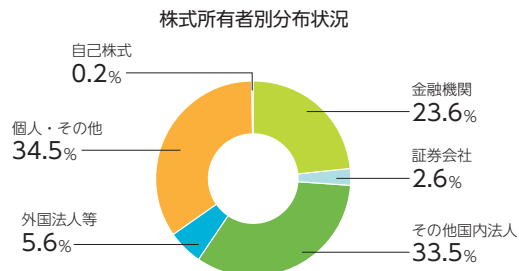
株式の状況

発行可能株式総数	180,000,000株
発行済株式の総数	57,777,432株
株主数	7,668名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
新日鐵住金株式会社	6,940	12.04
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託太平洋セメント 再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	3,634	6.30
日コン取引先持株会	2,304	4.00
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,193	3.80
日本電設工業株式会社	2,008	3.48
太平洋セメント株式会社	1,500	2.60
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,298	2.25
株式会社みずほ銀行	1,000	1.73
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800	976	1.69
株式会社三菱東京UFJ銀行	930	1.61

(注) 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式118,652株を控除して計算しております。



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会の基準日	毎年3月31日
剰余金配当の基準日	毎年3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所 (郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告 公告掲載URL (http://www.ncic.co.jp/) ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株

お知らせ

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
特別口座に関する振替請求、単元未満株式の買取請求・買増請求、配当金の受領方法の指定、住所等の変更の各お手続きについては、上記三井住友信託銀行株式会社のフリーダイヤル(受付時間 平日9:00~17:00)で受け付けております。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



日本コンクリート工業株式会社

〒108-8560 東京都港区芝浦四丁目6番14号 (NC芝浦ビル)
TEL (03)3452-1021 <http://www.ncic.co.jp/>

UD
FONT

見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサルデ
ザインフォントを採用
しています。

